

五井地区の人口

(6月1日現在)

総数	61,863人
男	32,971人
女	28,892人
世帯数	30,041世帯

つくし

編集：五井地区社協
総務局広報部
発行責任者：五井地区会長
岡田 廣 高
事務局：市原市社協
電話：24-0011

令和元年度五井地区社協総会が開催されました 令和元年 5 / 23 於：五井公民館

令和になって初めての総会では、平成30年度の事業、決算、監査報告及び令和元年度の理事、評議員、役員の変更並びに令和元年度事業計画、収支予算案が審議され、盛会のうちに終了しました。ここにその概要を報告します。



岡田会長あいさつ



総会は65名の参加で開催

令和元年の重点目標

小域福祉ネットワーク活動への支援については、最重要課題の一つであり、昨年度7小学校区全ての小域福祉ネットワークが設立されたため、より強力なバックアップ体制が必要となります。

地域の福祉課題の解決には、地域住民の積極的な参加と理解を得ることが最重要と捉えられていることを踏まえ、活動への参加を積極的に進めることにします。

今後、市が進める《地域包括ケアシステム》による施策の具体化に合わせて、地区社協が策定した「五井地区行動計画」及び「五井地区第2層協議体」の具体的な取組と体制を強化します。

このことは地区社協が中心となり、地域福祉の本来の機能を高めていく必要性を急務としています。地区社協内のそれぞれの分野ごとに、具体的な活動目標を定めることが重要であり、事業分野ごとに区分された5つの事業推進部会に格段のご協力をお願いします。

京葉福祉ネットワーク設立！！

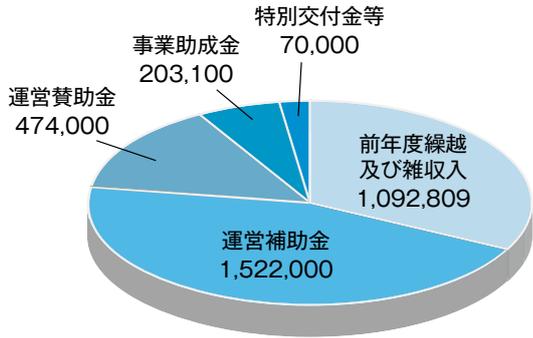


2月24日(日)に「京葉福祉ネットワーク」の設立総会が開催されました。市内46小学校区目となる小域福祉ネットワークの誕生となり、これで市内全ての小学校区に小域福祉ネットワークが設置されたこととなります。

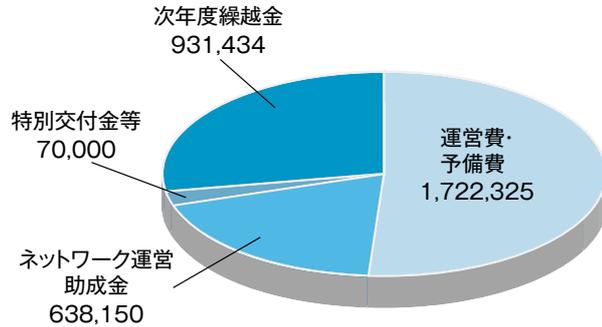
五井地区内については、7つの小学校区に小域福祉ネットワークがあり、それぞれの地域性や地域課題に応じた様々な活動を行っています。

平成30年度決算報告

収入 3,361,909 円



支出 3,361,909 円



五井地区社協では
様々な事業を
行っています！

運営費内訳

基本事業費	927,107	福祉団体助成金	140,000
事務費	263,194	会議費	107,024
活動助成費	240,000	予備費	45,000

平成30年度事業報告

子育て会 1・2・3

就学前の乳幼児とその保護者を対象に1月と8月以外の毎月第4月曜日に開催。
参加者同士のふれあいの場となっており、延べ697名が参加しました。



サンタさんと赤鼻のトナカイを歌いました。

小域福祉ネットワーク連絡会議

平成31年2月21日(木)、各ネットワーク活動の充実強化やネットワーク同士の交流を目的に、各ネットワークの活動紹介、グループワークなどを行いました。



グループに分かれて討論しました。

地域活性化事業

平成30年12月1日(土)、2日(日)に開催された「五井大市」に参加し、地区社協のPR活動として広報紙及びパンフレットの配布を行いました。

募金活動では83,526円の募金を頂きました。



募金にご協力ありがとうございます。

五井地区社協視察研修会

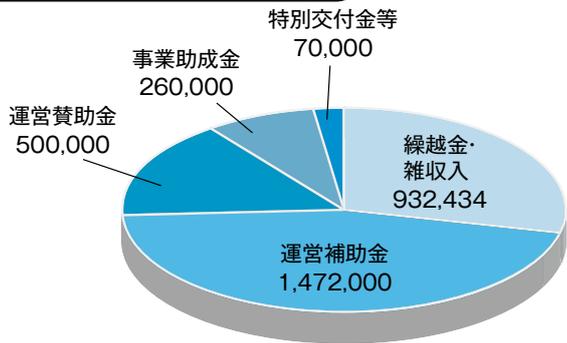
平成31年2月26日(火)、地区社協活動の充実を図るため、伊豆菰山方面の視察研修会を行いました。



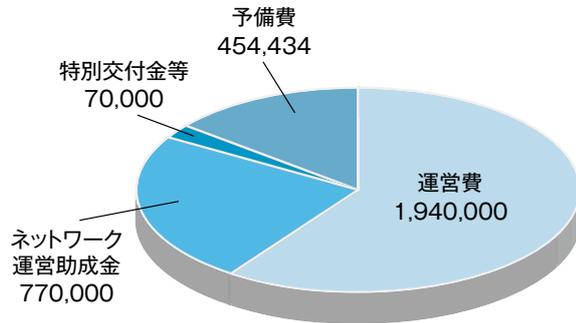
集合写真で はいチーズ！

令和元年度予算

収入 3,234,434 円



支出 3,234,434 円



令和元年度の役員・理事・評議員を紹介します。
よろしくお願ひします

役員・理事

職名	氏名	選出区分	職名	氏名	選出区分	職名	氏名	選出区分
顧問	西岡紀代一	学識経験者	理事	伊藤 仁司	民生/児童委員 (主任児童委員)	理事	大野 雄次	学校関係代表
会長	岡田 廣高	保護司会	〃	井上 綾子	子育て家庭支援員	〃	霜崎 博之	五井地区民会議
副会長	鶴田 信行	町会長会	〃	亀山 恵子	更生保護女性会	〃	木口 均	五井公民館関係者
副会長	伊藤 尚樹	福祉推進委員	〃	高木 慎治	白金小学校区NW	〃	野村 裕一	福祉推進委員
副会長	時田 擴央	民生/児童委員	〃	山川 紀雄	若葉小学校区NW	〃	飯島 洋子	〃
副会長	村山 路子	〃	〃	杉山 興司	千種小学校区NW	〃	小出 尚	〃
理事	安藤 敏明	町会長会	〃	苅米 榮次	東海小中学区NW	〃	村井 秀雄	〃
〃	伊勢 芳雄	〃	〃	野城 俊博	国府小学校区NW	〃	小林 忠正	〃
〃	鮎川 榮	民生/児童委員	〃	中島 利夫	五井小学校区NW	〃	立野暉美子	〃
〃	榎本 正子	〃	〃	松田 敏明	京葉小学校区NW	〃	渡邊儀兵衛	〃
〃	小倉 政江	〃 (主任児童委員)	〃	大崎 徳人	老人クラブ第1	監事	宮崎 明子	〃
〃	五味川文康	〃	〃	川名 昭雄	老人クラブ第2	〃	川名 博之	〃

評議員

氏名	選出区分	氏名	選出区分	氏名	選出区分	氏名	選出区分
下村 富男	町会長会	池田 雅江	民生/児童委員	君塚 丈雄	国府小学校区NW	中嶋 秀憲	行政関係者
櫻井 次男	〃	鶴岡美江子	子育て家庭支援員	黒須 清次	〃	藤田 和利	商工会議所
田中 隆	〃	森 京子	保護司会	小田川保弘	〃	実川 力	社会体育振興会
田中 誠孝	〃	高澤まゆみ	更生保護女性会	須堯 峯宏	五井小学校区NW	櫻田 真人	臨海部工場連絡会
飯田 利彦	〃	日下 文雄	白金小学校区NW	大野 和男	〃	清水 厚史	福祉推進委員
山崎 亨明	〃	中島 利幸	〃	三枝 鋭三	〃	小出 史子	〃
野澤 光久	民生/児童委員	土井 清二	〃	時田 博光	京葉小学校区NW	福原 勝子	〃
正司 博徳	〃	松本 治彦	若葉小学校区NW	佐藤 文男	〃	田中 君男	〃
中島 礼子	〃	山下 學	〃	高澤 石栄	老人クラブ第1	立野 知子	〃
田中 弘和	〃	鶴山不二男	千種小学校区NW	山越 和夫	老人クラブ第2		
和田きく子	〃	伊藤 邦昭	〃	浅野 浩	学校関係代表		
三枝 照美	〃	秋葉 茂樹	東海小中学区NW	森田 浩通	五井地区民会議		

皆様からの会費が地域福祉活動を支えています

地域住民の日常生活を支えるための「支え合い・助け合い」活動の取り組みのために、社協では「会員制度」を設けて皆さんの福祉活動への参加をお願いしています。

住民会員	町会(自治会)を通してみなさまにご協力いただいています	一世帯 200円
個人会員	特に社協事業にご賛同いただける個人のみみなさまからご協力いただいています	一口 1,000円
団体会員	福祉施設や団体からご協力いただいています	一口 5,000円
賛助会員	地区社協の趣旨、目的にご賛同いただいた方々からご協力いただいています	一口 1,000円

ありがとうございました

五井地区社会福祉協議会賛助会費

社会福祉に関心を持ち地区社協の趣旨、目的にご賛同いただいた多くの方々から474,000円のご協力をいただきました。(3月31日現在)地区社協の中核を担う、小域福祉ネットワーク活動やサロン事業等に活用させていただきました。

令和元年度事業計画

ふれあいいきいきサロン事業

高齢者食事サービス

ボランティアの方々が、旬の食材を心を込めて調理しています。

毎月第2木曜日 11時から 五井公民館
(事前申し込みが必要です)
社協事務局にお問い合わせください。

月 日	内 容
9月12日	血圧と健康相談、健康体操
10月10日	笑レクタイム、二胡
11月14日	笑レクタイム、大正琴
12月12日	笑レク忘年会バージョン、青空ひばり
2月13日	笑レクタイム、二胡
3月12日	笑レクタイム、大正琴

小域福祉ネットワーク支援事業

住民主体の地域福祉活動を推進するため、小学校区を活動範囲とする「小域福祉ネットワーク」の活動支援を行っています。

- 白金スマイルネットワーク(白金小学校区)
- わかば福祉ネットワーク(若葉小学校区)
- 東海小・中学校区小域福祉ネットワーク
- ちぐさ福祉ネットワーク(千種小学校区)
- 国府小学校区小域福祉ネットワーク
- 五井福祉ネットワーク(五井小学校区)
- 京葉福祉ネットワーク(京葉小学校区)

福祉教育推進事業

- 次世代を担う子どもたちの育成
- 「花いっぱい運動」を展開
- 学校福祉教育支援

ふれあい子育てサロン事業

子育て会 1・2・3

原則毎月第4月曜日 10時から 五井公民館
(就学前の乳幼児と保護者対象)

月 日	内 容
9月2日	荒巻先生と遊ぼう
10月28日	ミニうどんどうかい
11月25日	五井消防署へ行こう
12月9日	人形劇、クリスマス会
2月17日	保健師のお話し、おひな様づくり
3月23日	閉講式、おたのしみ会

相談支援事業

あったか相談所五井

地域福祉部会員や子育て家庭支援員等が、生活上のあらゆる相談にのります。お気軽にご相談下さい。

上記サロンと同時に開催

地域活性化事業

地域イベントへの参加協力

広報事業

広報紙「つくし」を年2回発行
啓発ポスター、チラシの作成

広報紙「つくし」は

下記の場所でも配布しています

- ・五井支所
- ・サンプラザ市原
- ・YOUホール
- ・中央図書館
- ・五井公民館
- ・保健センター
- ・福祉会館
- ・千種コミュニティセンター

ねえ、知ってた？

○おはぎとぼた餅の違い

お彼岸の季節によく見かけるおはぎやぼた餅ですが、一般には、春のお彼岸に出回るものを、その季節の牡丹に見立てて、ぼた餅(牡丹餅)、秋の彼岸には萩の花に見立てて、おはぎ(お萩)と呼ぶそうです。でも、地方によっては、もち米を使うとぼた餅、うるち米を使うとおはぎと呼んだり、あんをまぶすとぼた餅、黄粉をまぶすとおはぎと呼ぶところもあるそうです。

○三つ目のぼたもち

市原市では、赤ちゃんがうまれて三日目に母親の母乳の出がよくなるようにと、大きなぼた餅を贈る風習がありました。最近では知っている人も少なくなりましたが、これを三つ目のぼた餅といい、親戚、知人にも赤ちゃんが産まれたという報告をかねて贈ったといわれています。

編集後記

3月15日からの無線放送(午後6時)の爽やかな曲目をご存知ですか。『市原市民歌』です。昭和41年、市制3周年に作られました。作詞 白鳥省吾 作曲 長谷川良夫 「海幸 誇る市原に……」市原の海の幸・春秋のみのり・産業の栄などを織り込んだ素敵な市民歌です。
ますます暑くなってきました。適度な休養とこまめな水分補給で熱中症に気をつけて元気に夏をお過ごしください。

